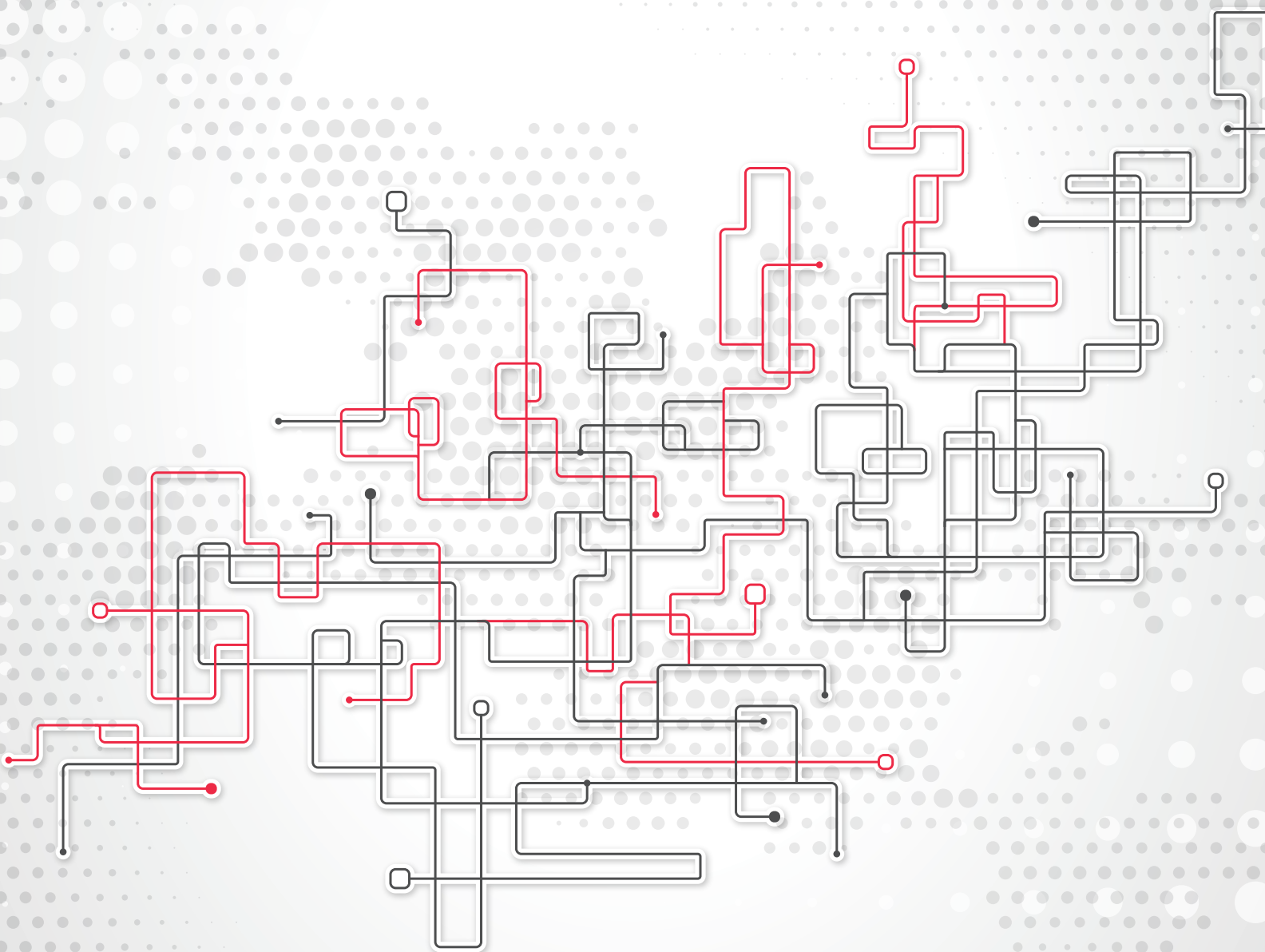


サイエンスカフェ・オンザエッジで、科学者と話そう。

生命の根幹に触れる新たな科学は、どのように継承され、創造されてきたのか。

# ノーベル賞でたどる 免疫学の歴史

ゲスト：植松 智 (東京大学医科学研究所 国際粘膜ワクチン開発研究センター 特任教授)



**2012.9.25(火)**

18:30~20:30 アートエリア B1 開場 18:00



# 開催場所はこちらです。開場は 18:00 です。

アートエリア ビーン

# 01

京阪電車 なにわ橋駅



京阪電車中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース  
(地下鉄「淀屋橋駅」「北浜駅」から徒歩約5分)

会場に関するお問い合わせ：アートエリア B1  
TEL.06-6226-4006 (12:00~19:00) ※月曜休 (祝日の場合は翌日)

※車いすでお越しの場合は、あらかじめアートエリア B1 までご連絡いただきますようお願いいたします。

## 参加費：無料（定員は約 40 名、事前の参加申込は不要です）

主催：アートエリア B1【大阪大学+NPO 法人ダンスボックス+京阪電気鉄道(株)】、最先端研究開発支援プログラム(中心研究者：大阪大学 審良静男)

共催：WPI 大阪大学免疫学フロンティア研究センター、大阪大学 21 世紀懐徳堂

企画制作：大阪大学大型教育研究プロジェクト支援室、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター (CSCD)、NPO 法人ダンスボックス

協力：NPO recip[地域文化に関する情報とプロジェクト]

ファシリテーター (科学を伝えるひと)

### 津村 明子

● 大阪大学大型教育研究プロジェクト支援室 特任助教



最先端の研究には多くの新しい発見が満ち溢れていますが、何も無いところから突然生まれてくるわけではありません。「温故知新」という言葉があるように、過去の研究をよく理解し、そこから新しい糸口をみつけていく作業がとても大切です。ノーベル賞を受賞した先人たちはどのような研究を成し遂げ、そこにはどんな新しい手掛かりが見えてくるのでしょうか。今回のサイエンスカフェでは、免疫学の歴史を追いながら、その研究内容を紹介し、さらにその先の可能性を考えます。

今回のゲスト、植松智さんも免疫研究の最先端を走るひとりです。2011年のノーベル生理学・医学賞は自然免疫の研究に対して贈られました。自然免疫研究によって、それまで当然とされていた認識に大きな変化をもたらした日本人研究者、審良静男さんは、この時、惜しくも受賞を逃しました。植松さんは審良研究室で自然免疫の研究に携わり、このノーベル賞受賞の舞台裏も間近で見ました。免疫の仕組みのお話に交えて、受賞者決定にまつわるドラマも大いに語っていただきたいと思います。(津村)

このサイエンスカフェは、最先端研究開発支援プログラム・審良プロジェクトが主催しています。

審良プロジェクトは、内閣府が採択した最先端研究開発支援プログラム「免疫ダイナミズムの統合的理解と免疫制御法の確立」(研究期間：2010年3月～2014年3月)の研究プロジェクトです。

自然免疫と生体イメージングとの融合により、自然免疫から獲得免疫までの動的機構を明らかにし、免疫機構の統合的理解と免疫細胞の制御法を確立することを目的としています。

<http://akira-pj.lserp.osaka-u.ac.jp/>

最先端研究開発支援プログラムのホームページ (日本学術振興会)

web <http://www.jsps.go.jp/j-first/>



う え ま つ さ と し

## ゲスト：植松 智 さん

東京大学医科学研究所  
国際粘膜ワクチン開発研究センター 特任教授

### 今回のテーマ「ノーベル賞でたどる 免疫学の歴史」について

19世紀後半から、感染症の克服のために免疫研究は盛んに行われてきました。そして、免疫学における多くの偉大な発見に対して、ノーベル賞が与えられています。ノーベル賞を受賞した人々の研究内容を彼らの人生もまじえて振り返りながら、免疫研究がどの様に発展し、何を明らかにしてきたのかをわかりやすくお話しします。免疫学の歴史を辿りながら、免疫の仕組みを理解して頂き、今後の免疫研究の方向性に関して参加者とディスカッションをしたいと思っています。(植松)

<植松さんの略歴> 大阪大学大学院医学系研究科博士課程修了 医学博士 (大阪大学)

大阪大学微生物病研究所 助教、大阪大学免疫学フロンティア研究センター 特任准教授を経て、現職。小腸粘膜固有層の自然免疫細胞の解析を行い、腸における免疫の活性化機構を調べている。

ラボカフェに関するお問い合わせ：大阪大学コミュニケーションデザイン・センター (CSCD)

TEL.06-6850-6632 cscd@office.osaka-u.ac.jp

サイエンスカフェ・オンザエッジに関するお問い合わせ：大阪大学研究推進部大型教育研究プロジェクト支援事務室

TEL.06-6879-4786 lserp-contact-rep@ml.office.osaka-u.ac.jp



ラボカフェ のサイエンスカフェ